

ささやま

第131号

平成31年3月20日発行

4



CONTENTS

- P2-3 篠山市内の福祉の取り組み
それぞれの地域で地区福祉会議、代表者会議を
開催しています！
- P4 赤い羽根共同募金 実績報告
- P5 歳末たすけあい運動 実績報告
- P6 こんにちは！ヘルパーです
第20回 丹波篠山市社会福祉大会
～今年も食料品を善意銀行に～

- P7 ボランティアNAVI
篠山市の福祉指標
心配ごと相談日
- P8 篠山市ファミリーサポートセンター
善意銀行だより
あとがき

「幸せの黄色い旗運動」が、1月から西紀北地区で実施されています。玄関や軒先に、毎日朝から夕方まで黄色い旗を掲げ、掲げられていない世帯があれば、気づいた人が訪問し、安否確認をする運動です。実際に見守りを希望する方は、「黄色い旗を出すことで、地域に見守ってもらえて安心感がある」と、笑顔で話されました。

篠山市内の福祉の取り組み

それぞれの地域で地区福祉会議、代表者会議を開催しています！

市内では、地域の福祉に関する話し合いの場が、さまざまな形で、継続的に開催されています。今回は、地区福祉会議と代表者会議の取り組みについて、紹介させていただきます。

●地区福祉会議とは

自治会長、民生委員・児童委員（以下「民生委員」、民生・児童協力委員（以下「協力委員」、福祉委員、まちづくり協議会（以下「まち協」）関係者等が集まり、地域福祉に関することを話し合う機会として、毎年開催しています。会議内容は、社協からの報告、研修会やグループワークの実施など、地域の希望に応じて内容を決定します。

*地区福祉会議の意義

- ①～③の目的を中心に、会議を開催しています。
- ①地域福祉関係者の顔の見える関係づくり
- ②地域福祉に関する情報交換の場づくり
- ③課題解決に向けた、地域内でのしくみづくり

●代表者会議とは

地区自治会長会会長、民生委員地区理事、福祉委員地区理事、まち協役員等の代表者が集まった会議の名称です。この会議では、地区福祉会議の内容を決定し、また、地域の課題について、その取り組みを継続的に協議します。

●社協の地域支援について

地域の課題解決に向けた協議の場が、定期的に開催できるよう、話し合いの場の調整（代表者会議の開催支援や、地区福祉会議の継続的な開催）を行います。また、地域福祉に関連する情報を整理し、協議の場に加わせていただくことで、地域づくりについて一緒に考えていきます。

地区	担当職員	平成 30 年度テーマ
篠山	松本ますみ	認知症学習会
八上	古杉 有香	市内先進地の事例発表
畑	新藤 亜依	第1回 支え合いマップ、いきいき倶楽部 第2回 畑地区総合防災訓練振り返り
城北	新藤 亜依	認知症についての研修
岡野	松本ますみ	集落福祉会議の報告
日置	小坂 愛	意見交換：後継者不足解消に向けて
後川	田中 一嘉	地区代表者と検討中
雲部	酒井 清隆	認知症学習会
福住	中馬 義治	研修：介護サービス、認知症について
村雲	中馬 義治	認知症に関する事例検討、東部地域包括支援センターについて
大芋	中馬 義治	認知症に関する事例検討
西紀南	小谷 隆幸	西紀南地域ラボ（仮称）について
西紀中	小谷 隆幸	災害時の対応、移送サポートについて
西紀北	小谷 隆幸	第1～3回 黄色い旗運動の実施に向けた協議
大山	畑中 寿	見守りについて
味間	植村加奈恵	災害時の対応について
城南	小坂 愛	見守りについて
古市	酒井 清隆	防災研修、自治会内の防災について実践報告
今田	小林健太郎	認知症サポーター養成講座

平成30年7月に、市内全域に避難勧告が発令されたことを受け、8月27日に「災害時の対応について」をテーマに、地区福祉会議を開催しました。

その後、味間地区での福祉活動の進め方について、味間地区の自治会長会会長、民生委員理事、福祉委員理事、まち協会長の4者で、継続的に協議（代表者会議）を行っています。

協議の中で、災害発生時に助けが必要な高齢者や、障がい者の把握が十分にできていないこと、また、その方たちを誰がどのように避難させるのか、という話し合いができていない自治会が多い、という意見が出ました。そこで、今後味間地区で災害が発生した際に備えられるよう、また、普段の地域のつながりを見直すきっかけとなるよう、地区全体での防災訓練の実施を計

1

味間地区

～防災訓練の実施に向けて～

画しています。

代表者会議を継続していく中で、「4者だけで協議するのではなく、他の関係団体も含めて、話し合いをする必要があるのではないか」と提案があり、消防団や愛育班の方々に会議へ参画いただき、協議をしています。

このように、今後も4者以外の地域団体と連携しながら、より実践的で、住民が主体となつて取り組める訓練をするためには、どのような内容がよいかということに重点を置き、話し合いを重ねていきます。



第7回 味間地区代表者会議の様子

2

岡野地区 「集落福祉会議の開催！」

11月29日、自治会長、民生委員、協力委員、福祉委員、まち協、愛育班が参加し、岡野地区福祉会議を開催しました。

今回の地区福祉会議を開催するにあたり、事前に自治会単位での地域内の現状把握や、自治会内で取り組みたいことについて、自由に話し合う場として、自治会単位での集落福祉会議が、各自治会で開催されました。その上で、自治会内で話し合った内容を、地区福祉会議で発表し、各自治会の協議内容を共有しました。

自治会内の課題として、災害時の要援護者への対応が一番多く挙げられたほか、高齢者の見守り、住民が気軽に集える場の必要性、病院や買い物に行くための、送迎手段の確保、地域の連帯感や、つながりの希薄さなどが出されました。

また、自治会で取り組める



岡野地区福祉会議の様子

ことや、すでにできていることとして、災害時の安否確認や、見守りの支援体制づくり、集い場づくりなどの意見が出され、他の自治会の課題や、取り組みを知る機会となりました。

今後は、代表者会議の中で、今回出た意見を取り入れながら、次年度の取り組みにつなげていくよう、話し合いを継続していきます。

3

大芋地区 「認知症に関する学習会」

大芋地区では、地区福祉会議の開催を、大芋活性化委員会が中心となり、自治会長、民生委員、協力委員、福祉委

員に加え、老人会、愛育班も参画し、地区内の情報共有や、連携強化を図っています。

本年度は、12月18日に開催され、「認知症状が現れ始めたAさんが、地域での生活を継続するため、地域でどのような支援や取り組みが必要か」という事例検討の形式で、グループワークを行いました。

支援方法の一つとして、Aさんの日課である散歩に合わせて、地域の人も一緒に歩くといった、Aさん自身への支援はもちろんのこと、Aさんの奥さんの話し相手となることや、自治会内でAさんの情報を共有し、地域全体で見守っていければいいのでは、といった意見も出ました。

一方、家族が認知症になつても、「助けて」の声が出せない家庭もあるのではないかと、といった意見もあり、地域の中で、楽しいことや困ったことなど、何でも話せる雰囲気づくりが大切である、ということが共有されました。

今後も、大芋の福祉課題に

ついて協議し、誰もが住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、話し合いを継続していきます。



グループ毎に意見を発表

●社協の今後の取り組み

このように、各地区が主体的に会議の進め方や、今後の地域づくりについて協議することで、地域全体の福祉意識の向上や、具体的な取り組みに結びつく話し合いが行われています。社協はそれらの思いを全力で応援し、地域づくりについて、住民の皆さんと共に考えていきます。

地域づくりについて、自治会や、校区単位で考えていきたいとお考えの地域は、ぜひ当社協にご相談ください。

赤い羽根共同募金運動 実績報告

**あたたかい ご支援ご協力、
ありがとうございました！**



10月1日から12月31日まで実施した「赤い羽根共同募金運動」には、企業や寺社、市民の皆さんのあたたかいご支援により、前年度を上回る多くの募金が寄せられました。

また、募金活動には、自治会長、民生委員・児童委員、福祉委員の皆さんを始め、地域で活動されているボランティアなど、たくさんの方々にご協力いただきました。

お寄せいただいた募金は、次年度の篠山市の地域福祉及び在宅福祉サービスの充実のため配分されます。

皆さんからのご支援ご協力に対し、心より感謝とお礼を申し上げます。ありがとうございました。

募 金 方 法	募 金 額
戸 別 募 金	4,989,094 円
街 頭 募 金	174,860 円
法 人 募 金	1,543,000 円
学 校 募 金	122,969 円
職 域 募 金	7,668 円
オリジナルバッジ募金	531,716 円
個 人 募 金	61,000 円
そ の 他 の 募 金	13,020 円
合 計	7,443,327 円

◎ 1月18日、兵庫県共同募金会へ送金

寄せられた募金は地域福祉・在宅福祉の充実に活用



ささこ食堂（こども食堂）



子ども一時預かり「カンガルー」



地区福祉会議



福祉教育事業



社会福祉大会



歳末ふれあい交流事業



福祉委員活動



ふれあい・いきいきサロン



年末年始短期里親事業



給食サービス事業

つながり ささえあう みんなの地域づくり



12月1日から31日まで実施した「歳末たすけあい運動」には、皆さんのあたたかいご支援、ご協力により、多くの募金が寄せられました。

お寄せいただいた募金は、「地域歳末ふれあい交流事業」に応募された、市内71団体への助成金として、また、一人暮らし高齢者友愛訪問事業、障がい者福祉事業所支援事業、短期里親事業に活用させていただきました。

収入

募 金 方 法	募 金 額
戸別募金	3,094,026 円
街頭募金	27,808 円
個人・団体募金	96,836 円
職域募金	2,941 円
預金利息	2 円
前年度戻入金	133,003 円
前年度繰越金	98,207 円
収入計	3,452,823 円

支出

配 分 支 出		配 分 額
配 分 金	地域歳末ふれあい交流事業（71 団体）	1,366,400 円
	一人暮らし高齢者友愛訪問事業	938,600 円
	障がい者福祉事業所支援事業	310,000 円
	短期里親配分事業	104,000 円
事務費		231,829 円
次年度繰越金		501,994 円
支出計		3,452,823 円

●個別・団体募金の内訳

第8寿会	10,547 円
日本ボーイスカウト連盟 篠山第一団	3,917 円
円応教 篠山教会	10,000 円
八上内いきいきサロン	6,710 円
黒住教婦人会 日置支会	5,000 円
黒住教 日置教会所	5,000 円
藤木 保男	5,000 円
黒住教 日置教会所 藤木 千皓	30,000 円
匿名（3名）	20,662 円

●物品預託（障がい者福祉事業所に配分）

連合兵庫丹波地域協議会…… タオル 400 枚、石鹸 210 個

（敬称略・順不同）



歳末たすけあい運動にご協力ありがとうございました。

こんにちは！ ヘルパーです



森口さんを囲んで記念撮影

平成 31 年に入り、訪問介護事業所の最初の研修は、「茶道」。

ヘルパー事業所では、専門的な知識や技術だけでなく、感性も身につけるため、研修会を開催しています。

今回は、ヘルパーとして「おもてなしの心」と考え、講師は森口朝恵さん（川阪）にお世話になりました。

森口さんは、着物姿で来てくださり、掛け軸やお花も用意され、研修会が和やかに変わりました。

少しの気配りや心配りが、全体の雰囲気を変え、お茶を点てる、出す、その一つひとつの動作にも、相手を思いやる優しい意味があることを学びました。茶道だけでなく日常生活においても、同じ気持ちで接する大切さを感じました。

また、森口さんは掛け軸に、「白珪尚可磨」という言葉を選ばれ、私たちに「まだまだ磨くと輝くことができる。完璧でなく今後も精進してほしい。」という意味を贈ってくださった！と感じ、元気の出た研修会になりました。こういう目配り、気配り、心配りを大切に、ヘルパーとして人として、本年度も取り組んでいきます。

訪問介護事業所 所長 谷舗 裕子

【白珪尚可磨（はくけいなおみがくべし）】

中国最古の詩集・詩経（しきょう）の中の教え。

白珪とは、上が丸く、下が四角い完全無欠のきれいな玉のことで、これ以上磨きようがない玉をさらに磨きなさいという意味。さらに磨こうと努力をすることが大切という教え。



素敵な掛け軸をありがとうございました！

～今年も食料品を善意銀行に～



皆さんからの善意をお預かりし、篠山市の福祉に活用しています。



女性専用フィットネスクラブ「カーブスバザールタウン篠山」様が、篠山のフィットネスクラブ会員のチャリティ・イベントとして、会員宅で余った食料などを持ち寄り、社会福祉施設などへ寄付するという取り組みを、全国のクラブメンバーでされています。

当社会福祉協議会への物品預託は、3年前よりしていただいております。今年も多くのお食料品を寄付していただきました。毎年市内の介護施設、障がい者事業所、生活困窮者への食料、子ども食堂などへ配分させていただいております。

貴重な食料品を寄付いただき、ありがとうございました。

篠山市社協 合併20周年記念 第20回 丹波篠山市社会福祉大会

今回の社会福祉大会は、当社会福祉協議会合併20周年記念大会として開催します。

講演会には、読売テレビの気象キャスターとして、おなじみの蓬萊大介さん（気象予報士・防災士）を講師として招き、「災害発生時の自助・共助の役割と必要性」をテーマに、お話しいただきます。

皆さんの、ご参加をお待ちしています。

と き
6月9日（日）

内 容
式典、講演会

ところ
市立四季の森生涯学習センター



手話奉仕員養成講座 基礎課程・昼間

耳の不自由な人を理解し、日常会話程度の手話表現技術を学ぶ、手話奉仕員養成講座を開催します。

平成30年度実施の入門課程に引き続き、今回は、基礎課程を実施します。

あなたも「手話」を学んで、耳の不自由な人とのコミュニケーションを図ってみませんか・・・

講座日程 平成31年5月30日(木)～11月28日(木)
(全24回) 午前9時30分～11時30分

場 所 丹南健康福祉センター
四季の森生涯学習センター東館

対 象 者 手話奉仕員養成講座入門課程を終了した方、
または、同等の技術を習得している方

募集人数 30名(申込順)

受 講 料 無料

テキスト代 3,240円(自己負担)
入門課程を受講した方は、
そのテキストを使用してください

申込締切 5月23日(木)

託 児 ご希望の方は、
お問い合わせください



〈申し込み・問い合わせ先〉

篠山市社会福祉協議会 地域福祉課 担当：新藤 亜依 ☎ 590-1112

おめでとう!

「大山昔ばなしの会」 みどり賞を受賞



2月3日、四季の森生涯学習センターにおいて、文化や教育、スポーツ、社会奉仕などの功労者に贈られる篠山市教育委員会みどり賞を、篠山市ボランティア連絡協議会所属の「大山昔ばなしの会」が、受賞されました。

「大山昔ばなしの会」は、大山地区の民話や、伝説をまとめた手づくりの紙芝居を使って、伝承活動を行ったり、大山幼稚園や小学校において、大山に生息する生物や、歴史探索などの授業にも協力し、子育て支援に貢献されています。これまでの活動に感謝するとともに、今後のご活躍を期待します。おめでとうございます!



介護支援ボランティアポイント制度事業 ～介護保険施設で少しのお手伝い～

介護保険施設でボランティア活動を行った65歳以上の方にポイントを付与し換金します。

登録可能な方 篠山市内在住の65歳以上の方

活 動 内 容 介護保険施設の清掃作業、レクリエーション、
行事の手伝いなどのボランティア活動

活 動 場 所 篠山市内36か所の介護保険施設

ポ イ ン ト 1回(1時間程度の活動)で1ポイント100円
年度末に換金(上限50ポイント)

通所施設ほほえみでの様子



〈問い合わせ先〉 篠山市社会福祉協議会 地域福祉課
担当：中馬 義治 ☎ 590-1112

心配ごと相談日

下記のとおり相談日を設けています。
お気軽にご相談ください。

と き	と こ ろ
4月 5日(金)	9:00～11:30 丹南健康福祉センター
12日(金)	9:00～11:30 篠山市民センター
18日(木)	13:30～16:00 城東公民館
19日(金)	9:00～11:30 丹南健康福祉センター
26日(金)	9:00～11:30 篠山市民センター
5月10日(金)	9:00～11:30 篠山市民センター
17日(金)	9:00～11:30 丹南健康福祉センター
24日(金)	9:00～11:30 篠山市民センター
31日(金)	9:00～11:30 丹南健康福祉センター

篠山市の福祉指標

(平成31年2月末現在)

地区	人口	65歳以上人口(人)	高齢化率	増減	14歳以下人口(人)	年少率	増減
篠 山	12,073人	4,138人	34.3%	↑	1,299人	10.8%	→
城 東	3,102人	1,313人	42.3%	↑	249人	8.0%	→
多 紀	3,033人	1,419人	46.8%	↑	255人	8.4%	↓
西 紀	4,000人	1,385人	34.6%	↑	467人	11.7%	↑
丹 南	16,092人	4,584人	28.5%	↑	2,227人	13.8%	→
今 田	3,443人	1,203人	34.9%	↑	332人	9.6%	↓
計	41,743人	14,042人	33.6%	↑	4,829人	11.6%	→

善意銀行だより

1、2月分

(敬称略)

金銭預託

チバガイギーランニング部(日置) 善意の預託… 4,450円
松本美千代(1、2月)(井ノ上) 善意の預託… 6,000円
藤木千皓(小中) 善意の預託…20,000円

指定預託

藤木千皓(小中) 子ども食堂…30,000円

物品預託

芦田富基子(1、2月)(今田町芦原新田)
鉢植えの花21鉢 …今田地区ひとり暮らし高齢者
赤松美千代(黒岡)
冬野菜(大根、白菜、ほうれん草など) …喫茶ふれあい
押田一輝(大上)
荷造り紐で編んだ箸18個
…認知症カフェ、(株)みずほ短期入所施設
カープスバザールタウン篠山
食料品、調味料、菓子他61.6kg、野菜ジュース17缶
米2kg、上白糖1kg 8袋
…(株)みずほ短期入所施設、喫茶ふれあい、
子ども食堂、グループホームしゃくなげ、
社協訪問介護事業所、緊急食料として
匿名
紙オムツ26枚、尿取りパット31枚、防水シート42枚、
調湿シート1枚 …社協訪問介護事業所
匿名 電動ベッド、マットレス …社協介護機器貸付事業
脇田憲和(井串)
竹杖34本 …東部地域包括支援センター、
丹波ブロック身体障害者福祉協議会
飯田成代(11、12月)(垣屋) 折り紙細工…給食サービス
西澤昭美(11、12月)(栗柄) 折り紙細工…給食サービス
小山玲子(11、12月)(大沢新) 折り紙細工…給食サービス
田中光子(11、12月)(川北新田) 折り紙細工…給食サービス

3月、進学や就職など、
ふる里を離れるときでもあり
ます▼風は、向かい風のとき
高くあがり、風が強すぎると
糸を離すと、風の抵抗が弱ま
り、遠くに流れてゆき、離す
のをやめるとまた糸が張り、
より高くにあがります。しか
し、追い風に変わると風は失
速し、落ちていきます▼社会
には、追い風や向かい風があ
り、それに挑むとき、力を蓄
えるとき、休むとき…
いろいろな「とき」があります。
でも、いつも応援の糸は、ふ
る里とつながっています。

あながき

篠山市ファミリーサポートセンター

第1回 交流会

キッズ体操&サーキット遊び



子どもは体を動かすことが大好きです。
遊具でつくられたコースをぐるぐる回るサーキット遊び。
親子で汗をかき、一緒に楽しみましょう。

と き 4月22日(月) 午前10時～11時
と ころ 四季の森生涯学習センター東館 大会議室(1階)
講 師 西條 喜博 さん

(エースあそびの学校 代表理事)
(運動遊びコーディネーター)

定 員 15組(1歳～就学前のお子さんと、その保護者)
持 ち 物 タオル、お茶
申込締切 4月15日(月)

※動きやすい服装でお越しください



第1回 フォローアップ講習会

講演「発達の気になる子どもへのかかわり方」

子育てや支援をしていると、子どもの発達で「なぜ?」「
どうして?」と、思うことはありませんか。

子どもの特性について理解を深めれば、よりうまくか
かわることができるはずです。

会員以外の方も、ぜひご参加ください。

と き 5月16日(木) 午前10時～11時30分
と ころ 四季の森生涯学習センター東館 大会議室(1階)
講 師 桐村 裕一 さん

(児童支援センターえがお 所長)
(発達支援コーチ)

定 員 30名
託 児 あり(10名まで要予約)
申込締切 5月9日(木)

子ども一時預かり “かんがるー”



- 4月11日(木)、5月20日(月)
四季の森生涯学習センター東館 和室(2階)
- 5月9日(木)
今田まちづくりセンター 和室(1階)
いずれも午前10時～12時

定 員 6名(生後6か月～就学前のお子さん)
利 用 料 子ども1人につき 1回500円
申込締切 各実施日の1週間前までに、お申し込みください
・利用には申し込みが必要です
・定員になり次第、締め切ります

《申し込み・問い合わせ先》

篠山市ファミリーサポートセンター
担当 上山 真子 ☎590-1388

